

### 基本目標 4 新たな地域社会の形成

#### ◎主な取り組み

- ◇キャラクターを活用したセールスプロモーションで、子どもたちに夢を与える話題性のある事業を展開し、交流人口の増加につなげる
- ◇開港20周年を迎える大館能代空港は、引き続き運賃助成等の利用促進に向けた事業を展開
- ◇北秋田市民ふれあいプラザは、中心市街地の活性化と交流人口拡大のため、利活用委員会を設置し、市民との協働活動を推進
- ◇ごみの3R活動を促進し、環境負荷の軽減と地球環境の保全を目指した住みよいまちづくり
- ◇新たなし尿処理施設を建設



来館者が43万人を超えた市民ふれあいプラザ

- ◇大館能代空港に直結する高速道路の開通により、県北地域全体が活性化。鷹巣西道路、二ツ井今泉道路の早期開通に向けて要望活動を展開
- ◇デジタル同報無線システムの導入及び防災ラジオの全戸配布により地域防災力を向上
- ◇秋田県総合防災訓練を通して、市民の防災意識を向上
- ◇除雪機械を更新し、地域の実情に即した、きめ細かな除排雪を推進
- ◇新鷹巣浄水場の建設工事に着手し、耐震化を図り、安全な水道水を安定供給

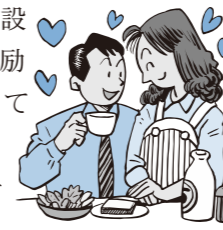


↑多くの市民が本番さながらに取り組んだ総合防災訓練

### 基本目標 3 少子化対策

#### ◎主な取り組み

- ◇結婚生活応援事業を創設して、若者の結婚を奨励しながら婚姻数や子育て世帯を増加
- ◇あきた結婚支援センター登録料の全額助成
- ◇不妊症・不育症の治療費を助成し、一人でも多くの妊娠・出産を支援
- ◇母子の健康を守るため、妊娠期から産後の妊婦健診と母乳育児相談を充実し、さらに新生児聴覚検査の助成で負担軽減
- ◇乳幼児から中学生までの医療費無料化を継続、さらに助成対象を高校生世代まで拡大
- ◇切れ目のない子育てサービスを提供により、子どもの健やかな成長を支援し、生み育てやすい地域の実現を目指す



### 基本目標 2 移住・定住対策

#### ◎主な取り組み

- ◇移住定住ネットワークセンターを活用し、移住体験事業を通年で提供するほか、移住相談や情報発信、各種サポート等で総合的に推進
- ◇仕事と移住希望者とのマッチング事業や奨学金返還支援制度で若者の移住定住を支援
- ◇移住者融資資金利子補給事業で、返還利子を全額助成
- ◇新たに移住者住まい応援助成金を創設し、移住初期の経済的な負担を軽減
- ◇空き家バンク制度及び移住者住宅支援事業で、空き家の利活用と移住定住を促進



↑ネットワークセンターを拠点にきめ細かいサポートで移住者を支援

#### 各課ごとの 主な施策と事業等

- 商工観光課**
  - ▽新たな企業誘致はもとより、既存企業の事業拡大や人材育成などの情報共有や各種支援のほか、新規起業への支援制度を充実し、雇用確保を推進する。
  - ▽中小企業への利子補給制度を継続し、地域経済の活性化につなげる
  - ▽中心市街地活性化は、新規出店者への開業支援を行い、空き店舗の解消に努める。支援対象を市全域に拡大し、商店街の活性化を図る
  - ▽樹木は、台湾を中心とした訪日外国人旅行者が増えており、今後もトップセールスを続ける。
  - ▽日本三大樹水ブランド化誘客推進事業として、樹水サミットを本市で開催し、全国へ情報発信する。
  - ▽DMO秋田犬ツーリズム、3D連携、函館・津軽・秋田広域観光推進協議会等の広域的観光資源の有効活用を行い、地域を越えた連携を強化し観光誘客に努める。
  - ▽自然体験型の観光メニューを開発することで、滞留時間の延長を図り、宿泊施設や飲食店の利用を促進し、官民一体となった「おもてなし」の充実に取り組む。
- 都市計画課**
  - ▽大館能代空港に直結した高速道路の開通により、県北地域全体の活性化に期待。引き続き鷹巣西道路、二ツ井今泉道路の早期開通に向けて要望活動に努める。
  - ▽南鷹巣団地建替え事業は、引き続き計画的な建替えを実施する。
  - ▽住宅リフォーム及び木造住宅耐震化を支援し、市民の居住環境の質の向上と地域経済の活性化を図る。
- 建設課**
  - ▽幹線道路及び生活道路の整備は、未舗装道路や狭い道路等の改良工事を計画的に行う。
  - ▽坊沢大橋の老朽化対策工事は、国の補助事業を活用し、34年度の完成を目標に実施する。
  - ▽主要道路や河川のパトロールを強化し、災害の未然防止に努める。
  - ▽老朽化している除雪機械を更新するとともに、地域の実情に即したきめ細かな除排雪を推進する。
- 上下水道課**
  - ▽森吉合川統合簡易水道を北秋田市上水道へ統合し、公営企業として効率的な事業運営に努める。
  - ▽新鷹巣浄水場の建設に着手し、安全な水道水の安定供給に努める。
  - ▽鷹巣浄化センターの設備拡充を図り、住環境の水質保全に努める。
- 生涯学習課**
  - ▽北秋田市民ふれあいプラザは、中心市街地の活性化と交流人口を拡大するため、利活用委員会を設置し、市民との協働活動を促進する。
  - ▽地域学校協働本部では、統括コーディネーターを配置し、地域・学校・家庭のつながりを強め、ふるさとを愛する心や地域を支えようとする子どもの育成に取り組む。
  - ▽伊勢堂岱遺跡は、世界遺産登録の推薦を目指し、関係団体と連携のもと積極的に国内外へ縄文の価値を発信する。
  - ▽浜辺の歌音楽館は、開館30年を迎えることから「浜辺の歌」を中心に価値と魅力の発信に努める。
- スポーツ振興課**
  - ▽利用者ニーズに最大限応じたサービスを提供できるよう、各施設の付帯設備・用具の整備点検や衛生環境の改修改善、大型スポーツ用具等の導入・更新により快適な利用環境を整備に努める。
  - ▽100キロチャレンジマラソンの開催に向け、実行委員会との連携を密にし、引き続き支援する。
  - ▽チャレンジデーは、スポーツによる健康づくりと地域活性化のため、今後も実施するとともに、さらなる参加率の向上を目指し取り組み
- 消防本部**
  - ▽複雑化し、困難性を増す災害への対応に的確に立ち向かうため、将来を見据えた消防課題に取り組むとともに、水槽付き消防ポンプ車を更新し、警防体制の強化を図る。
  - ▽消防団員の装備品を整備し、安全管理に努めるとともに、団員の確保に努め、消防力の充実強化を図る。
- 教育委員会 総務課**
  - ▽鷹巣中と鷹巣南中の統合に向け、鷹巣中の校舎を改修するための調査設計業務を発注する。
  - ▽教育留学を県と連携して進め、本市の教育のすばらしさをアピールし、将来の移住定住に結び付ける。
  - ▽学校給食は、地元食材の使用率を高め、アレルギー対応を含め、安心安全な食材提供と衛生管理の徹底及び食育指導の推進に取り組む。
- 学校教育課**
  - ▽将来地域を担う人材の育成に向けて、関係機関が連携したキャリア発達を促す取り組みを推進し、地域学校協働活動の充実に努める。
  - ▽新学習指導要領に対応するため、研修内容の充実を図り、調査等を活用した授業改善を進める。